

公表

放課後等デイサービス事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス びーとる		
○保護者評価実施期間	2024年11月18日		2024年12月10日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 5
○従業者評価実施期間	2024/11/18		2024年12月10日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	2	(回答者数) 2
○事業者向け自己評価表作成日	2024年12月16日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	一人ひとりの進路に寄り添った支援を行っています。	卒後にそれぞれのお子さま、保護者さまが思い描いてみえる将来像、過ごす場所を意識して日課を組み立てています。就労に向けての支援として、作業課題の提供、社会のルールやマナーの取得、他者を思いやる心、コミュニケーション力の向上を目指して取り組んでいます。	障害者雇用を実施している企業や就労支援事業所との関係強化を図って行きます。
2	将来、法人内で複数の福祉サービスの提供が可能。	法人内に入所施設、共同生活援助、生活介護、就労継続支援B型、相談支援の事業所があり将来においても統一した支援の提供が可能です。	それぞれの個性を尊重して、その人らしく豊かな人生を送れるよう支援していきます。
3	利用時に使用できる部屋が複数ある。	基本的には活動を行う部屋と休憩や余暇を過ごすプレイルームを分けて日課にメリハリをつけています。また、スヌーズレン室や静養室も備えており不測の事態への対応準備、おやつや昼食作りに使用する調理室もあり設備は充実しています。	

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	情報発信	法人HPやSNSは有るが、上手く活用出来ていません。	取組み内容周知のため利用を強化していきます。
2	集団で出来る取組みが少ない。	主になる支援内容が小人数での個別対応になりがちのため、集団での取り組みの時間が少なくなってしまう。	時間の配分を見直し支援の内容を考えていきます。
3	各マニュアルの周知が出来ていない。	防災、BPC、安全等々の各マニュアルは策定しHP上にも掲載しており契約時にもその旨をお知らせしておりますが、実際に使用する機会も総合防災訓練時だけで改めて目にいただくことが少ない。	個別懇談等の機会がある際には必ずお知らせして周知していきます。